

製造業

(再生可能エネルギー装置)



登壇者名 光山 昌浩

役職 代表取締役 C.E.O.

連絡先 (メール又は電話)



企業連絡先
QRコード

サステイナブルエネルギー開発株式会社

設立
(西暦)

2014年6月4日

本社所在地

宮城県仙台市青葉区中央三丁目10番11号

会社HP

<https://sustainable-energy.co.jp/#1>

事業プラン名

自律分散型エネルギーシステム(ISOPシステム)を活用した福島の里山再生事業

事業プラン概要

本事業は、当社が開発したISOPシステムを用いて、①除染対象地域の森林資源からセシウム等を分離したうえで、石炭と同等のエネルギーを持つ固形燃料を生成し、福島・浜通りの石炭火力発電所へ供給する、②除染対象地域の森林を皆伐することで抜本的な除染対策にすると同時に、計画的に植林することによって里山再生を図る、という2つのプランからなります。

ISOPシステムの核をなすのは「亜臨界水処理技術」で、この技術は、①加圧浮上装置等を併用させることによって汚染土壌や汚染木材などからセシウム等の放射性物質を分離すること、②地域で発生するバイオマス(木、竹、稲藁、粃殻など)やプラスチックを含む可燃性廃棄物から石炭と同等のエネルギー密度を持つと同時に、塩素やカリウムなどの物質をほとんど含まない高機能固形燃料を生成すること、の2つを同時に可能にするものです。

福島/本プログラム
にかける想い

福島復興のカギとなるのは、福島での「脱炭素社会」の実現を「復興まちづくり」の中心に据えることだと私たちは考えます。本事業を通じて、当社が有する先進的な技術を用いて、福島県浜通り地域での新たな産業を社会実装することを目指し、多くの皆さまと協業してまいりたいと思います。

イベントにご参加
いただく方への一言

震災から10年を迎えるにあたって、「災害復興」という目線だけではなく、将来の世代につなぐ「新たなまちづくり」という視点を持つことの重要性には異論がないと考えています。そういった視点から私どもの提案を見ていただくと幸甚に存じます。